

原子力土木委員会が作成した技術文書(原子力発電所における基礎地盤の変形評価技術)に対する意見

岩盤力学委員会	氏名	-
---------	----	---

※下記の枠は必要に応じて増やす、広げるなどご調整ください。

部	章/節	ページ/行	行・図表番号等	御意見の内容
1	1	1	1段落目末尾	「頑強性ものである」は何かしらの脱字があるように思われます。
		2	3 2.1本文	仕様かもしれませんが、両端揃えの位置が崩れているように見受けられます。ここ以降も何か所か見られます(例えば4,6,9,28ページ目等)。
		3	38 表3.1.1-2	表のキャプションが表本体に入り込んでしまっています。
		43、44	表	表がページ境で分断されてしまっていますが、スペースや大きさを調整しても、ひとつの表はひとつのページに納めた方が見やすいと思います。
		44	表3.1.1-7	キャプションが左揃えになっています。
		54	表3.1.1-11	「主軸」の「想定される影響」のみ「.」がありません。
		58	1、2行目	このページから、章や節の番号の直後のピリオドが半角になっているようです。
		59	3.2.4の2段落目の1行目	「詳細は文献1)に預け、ここでは概略を説明する」逆接の関係ではないと思いました。
		61	図3.2.5-1	キャプションのピリオドが半角になっています。
		70	表 3.2.7-1	「ダム基礎・堤防」の「背景」のみ「.」がありません。
		92	表3.3.2-1以降	文字を少し小さくしてでも、表や注釈は同一ページにまとまっていた方が読みやすいと思います。
2	1	3	5、8行目	「及ぶ」と「および」はどちらかに統一した方が良いと思いました。
		10	15行目	「避けることを基本とし」は、「活断層を」を加えた方がわかりやすいと思いました。
		19	2.2.2の最終行	「(2.4.2(4)参照)」の直後のピリオドが抜けています。
	2	40	下から7行目	「得られる」の直後のピリオドが抜けています。
		45	4行目	「表中には、」の直前で改行されているので段落の頭で字下げを行うべきと思います。
		45	e. 断層物性、地盤物性の設定の2段落目	「CU試験」の上に記号がついているのが気になりましたが、仕様でしょうか。
		50	g. 適用が有効な問題、適用限界の5行目	「したがって、」の直前で改行されているので段落の頭で字下げを行うべきと思います。
		54	図2.4.1-29	キャプションが左揃えになっています。
		60	ページ中央付近	「一方、」の直前の空白の行は不要と思います。
		63	下から9行目	「Tij」の直前に余分なスペースがあるようです。
		64	b.の最後の文	「なお、」の直前に余分なスペースがあるようです。
		67	a.の下から4行目	57)の文献だけに年(2016)が記載されているのが気になりました。
		72	8行目	「ひょう」と書かれている箇所は誤字でしょうか。
		74	1行目	61)と63)の間の「.」が抜けています。
		79	f.の1行目	ラムダの直前に余分なスペースがあるようです。
		84	図2.4.2-22	キャプションによると傾斜角の図のようですが、傾斜量の図も含むのでしょうか。グラフの内容が同じに見えるため、誤って載せられたものかもしれないと気になりました。
		89	下から14行目	「この結果から、」と「地表面には」の間に余分なスペースがあるようです。
		91	下から11行目	「図2.4.2-32に静的解析の～」の直前に余分なスペースがあるようです。
		98	e.の最終行	ピリオドが二重になっています。
		103	7行目	「不確実性含まれる」⇒「不確実性が含まれる」
		104	d.の1行目	「ひずみの局所化問題では～という問題であり」⇒「ひずみの局所化問題は～という問題であり」
		105	ページ中央付近	「d.有限要素法による各種計算手法の比較」は「a.有限要素法による各種計算手法の比較」の誤りと思われます。
		125	b.の3行目	「二次元」と「および」の間に余分なスペースがあるようです。
		125	b.の5行目	文の最中で改行や字下げが行われているようです。
		129	(3)の2行目	20)の直前に不要なスペースがあるようです。
3	1	11	1.4.1の下から10行目	「乱れの影響を極力排除した」と「乱れの少ない」はどちらか片方が良いと思いました。